

後援会だより

医学部後援会

副会長 渋谷 肇

落葉舞う季節となりましたが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

平素は医学部後援会の活動にご理解とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

記録的な猛暑の夏が終わっても残暑が続き、秋らしい過ごし易い気候が少ないままに本格的な冬になろうとしており、日本の四季が失われようとしているように感じます。

新型コロナウイルス感染症の影響で下火であった大規模イベントやエンターテインメント、スポーツ観戦等も大阪・関西万博の開催や日本映画の大ヒット、海外での日本人選手の大活躍等で日本も活気を取り戻しつつあるように思います。一方で世界の情勢は未だに不安定であり、日本国内では超高齢社会の到来により医療、社会保障、労働力不足等の深刻な影響がみられ、政治・経済の先行きの見えない不透明感が深く静かに浸透し、平穏な日々にはまだまだ遠い状況のように感じます。

このような状況下でも、医学部後援会(以下、後援会)は宮原会長を中心に活動を着実に進めております。近年、減少傾向にある後援会への入会を促進すべく、10月4日(土)に東京ドームホテルで開催された保護者会M6懇親会に宮原会長、伴田副会長、早稲田副会長が出席し、後援会の活動内容のご説明と入会勧誘を行いました。また、11月15日(土)には三役会を開催し、2025年度の事業計画の進捗状況を確認するとともに、2026年度の事業計画・予算案を作成しました。

後援会では卒後12年までの若手医師の優れた研究を応援すべく「学術奨励賞」の募集を毎年行っております。詳細は募集要項をご参照ください(順天堂大学医学部後援会ホームページのほか、2025年9月発行の『茶崖』194号に掲載しております)。

後援会は、2026年1月に開催される第102回大会の箱根駅伝を応援しており、後援会から毎年賛助金の寄付も行っております

後援会は、順天堂大学と卒業生の保護者の皆様が連携し、医学部卒業後の子弟の成長を願って1975年3月に設立され、50周年を迎えました。会員の皆様と情報を共有し、卒業後の子弟教育の向上に貢献することを第一の目的として運営しております。まだ入会していただけていない卒業生の保護者の皆様には、この機会に是非ご入会いただき、後援会活動に積極的にご参画頂きます様、よろしくお願い申し上げます。

後援会活動、入会手続き等の照会は、下記までお願いいたします。

▼医学部後援会事務局

〒113-8421 東京都文京区本郷2-1-1 順天堂大学本郷・お茶の水キャンパス事務室内

E-mail: med-koenkai@juntendo.ac.jp



順天堂大学医学部後援会ホームページ

<http://www.juntendo.ac.jp/kouenkai/>